

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供	1	7			・コロナ感染防止の観点から対面でのモニタリング等の実施を控えていました。そのため、書面にてモニタリングを行っています。モニタリングの前後で1回ずつ(計2回)のカンファレンスを実施し、支援計画の作成をしています。	11					・コロナも徐々に終息しているため、モニタリング等の字志位の仕方を再検討していきます。
	2	4	3		・子どもの特性を重んじ、細やかな配慮のもと、項目の設定及び支援内容を検討しています。	8	1		2		
	3	6	1								
適切な支援の提供(続き)	4	6	1		・作成した支援計画書は全体に回覧、周知し、共通の意識を持ち支援に努めています。 ・発達に応じた支援を模索しながら意見交換を行っています。	8	1		2		
	5	6	1		・毎月、立案の日を決めて、全体で話し合いを行っています。 ・同じプログラムが重複しないなど考慮して立案しています。						
	6	7				11					
	7	6	1								
	8	5	2		・朝礼時に確認しています。						
	9	3	4		・振り返りの時間としては設定していないが、自然とその日や前日などの話ができおり、十分な情報共有ができています。また、その場で解決できない課題は、後日、ミーティングを開催し全体で解決策を見出しています。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	6	1							
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	7								・現在は書面でのモニタリングを行っていますが、コロナも終息に向かっているため、対面でのモニタリングや、必要に応じて支援会議等の開催の提案も徐々に検討していきます。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	5	2							・現在は最小限の人数での会議の開催が主となっていますが、必要に応じて機能訓練担当者の参加なども徐々に検討していきます。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施									
関係機関との連携(続き)	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備									
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	6	1							・コロナ感染防止の観点により、学校を含めた支援会議の開催も困難な状況でした。必要に応じて徐々に開催を検討していき情報共有に努めていく。また、継続して適宜、書面や電話での情報共有を行っていきます。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供		5	2	・コロナ禍により、現在は直接的な関わりが持っていない状況です。電話連絡等により、相談員を介して情報提供、情報共有を行っています。					・継続して相談員を介しての情報共有を行っていきます。また、上記と同様、必要に応じて支援会議の開催も徐々に検討していきます。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進			7	・コロナ禍により外部との接触は控えています。今後、コロナの状況により検討していきます。					・今後、参加を検討していきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
	7				7 ・コロナ禍により外部との接触は控えています。今後、コロナの状況により検討していきます。	3	1	1	6	
	8				7 ・コロナ禍により外部との接触は控えています。今後、コロナの状況により検討していきます。					・今後、感染症対策等を考慮しながら交流を検討していきます。
保護者への説明責任・連携支援	1	7				7	4			
	2	4	3		・コロナ感染防止の観点から大きな変更がない場合には内容を確認してもらい、ご不明な点などがあれば、それに対応するようにしていました。徐々に説明の機会を設けるように改善していきます。	9	2			・徐々に説明の機会を設けるように改善をしていきます。
	3	4	2	1	・全員に対しては行っていません。必要性を感じた場合には、カンファレンス等で話し、職員で情報共有を下上で実施しています。	4		4	3	
保護者への説明書	4	7			・連絡ノートや送迎時に伝達を行っています。イレギュラーや特に重要な内容は管理者から直接伝達したり、電話連絡をしたり、必要に応じて別途書面を作成して伝えるようにしています。	8	2		1	
	5	6	1		・送迎時や連絡ノートのやりとりの中で出てきた話には助言を行っています。その場で返答できない場合は、職員間で話し合い後日返答しています。必要に応じて手紙を書かせて頂いたり、別途対応も行っています。	7	3		1	
	6		3	4		1	2	4	4	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
責任・連携支援（続き）	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	6	1		8			3	
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	6	1	・口頭での伝達だけでなく、状況に合わせて視覚的情報なども加えて対応しています。	11				
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	6	1	・毎月、事業所だよりを発行しています。ブログやHPなどにも掲載しています。	11				
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	6	1		11				
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	2	5	・事業所としては策定していないものもありますが、県や市などから配布されたものを回覧・掲示しています。	8	2	1		
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	6	1		6	1		4	・実施した内容等が保護者の方にも伝わるよう、事業所だよりやブログなどにも掲載してきます。
非常時等の対応	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	6	1						
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	6	1	・事例はないが、指針を策定し、内容の回覧・周知を行っています。					

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
対応 (続き)	5	4	3		・指示書までは確認していませんが、利用開始時には保護者様にアレルギーの有無と対応の仕方等を確認しています。	/	/	/	/		・現在の対応方法で継続していきますが、特に重度な場合には主治医の指示書の提出を求め、十分な対応方法を検討していきます。
	6	5	2		・ヒヤリハット(インシデント報告書)を作成し、改善策を検討し、全体に回覧・周知を行っています。	/	/	/	/		